

令和7年 年頭のご挨拶

あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新しい年をつつがなく迎えられたこととお慶び申し上げます。今年は、巳年。脱皮して成長する蛇のイメージから、巳年は復活や再生、変化を意味し、新しいことが始まる年ともいわれます。

さて、稗原地区では、約20年にわたり懸案となっていました市道船津所原線改良工事が、昨年より宇那手町内約330mにおいて再スタートしました。また、市森地区から始まった地籍調査も順調に拡大しており、今年で4年目を迎えることとなります。加えて、クリーンパーク最後の事業となります第4期事業に伴う地域振興事業は、実施年度の令和8～11年度に向けた本格的な準備段階に入ります。いずれも、地権者をはじめ関係者の皆様方のご協力と順調に進捗しており、改めて感謝を申し上げますとともに、新年にあたり稗原地区の皆様方にご報告申し上げます。

稗原地区の人口は、昭和62年には2,500人程でありましたが、現在1500人程となっております。人口減少が続く中ではありますが、令和に入っても毎年平均5人の出生数があることを鑑み、今後の稗原幼稚園の在り方や稗原地区総合文化祭・農業まつり等地域の賑わいの創出、通学用の稗原スクールバス維持などの少子高齢化社会における自治協会としての対応について準備や工夫が必要であると認識しています。

出雲市が令和9年度トキ放鳥を目指したトキ生息候補エリアの一つに稗原が選定されたのに加え、トキの餌場調査地として出雲市で唯一稗原地区の野尻町が指定されたことは、棚田を活かした観光と農業振興につながる「出雲市トキによるまちづくり」に寄与するものと期待するところです。また、出雲市南部地区へのスマートインターチェンジ新設への要望等、稗原のビジョンに掲げている「自然豊かな稗原を次世代に引き継ぐため」の課題に取り組まなければならないと、巳年の年頭にあたり決意を新たにいたしましたところでございます。

結びに、稗原地区の益々の発展と皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

稗原自治協会会長 柿本 榮



稗原地区新年賀会 1/3 (金)

令和7年稗原地区新年賀会を開催しました。

柿本自治協会会長、出雲市議会児玉俊雄副議長・出雲市議会議員後藤由美様のごあいさつにつづき、古瀬俱之様と永見壽榮子様のお二人に感謝状の贈呈を行いました。

古瀬俱之様には「森のコンサート」をとおして、稗原地区のまちづくり、子育てに大いなる貢献をしていただきました。諸事情により2024年がファイナルコンサートとなりましたが、本当に稗原を盛り上げていただきました。

永見壽榮子様には、百歳を迎えられた今もなお、習字教室への参加、そして稗原小学校の児童への書初め指導や自ら語り部となつての平和教育への寄与など地域住民の健康寿命のお手本のような存在であることに敬意を表しました。

最後に、宇那手火守神社神楽獅子舞保存会の皆さんによる獅子舞が披露されました。本格的な獅子舞を初めて見る人も多く、スマホを手にかざして撮影されていました。



新年あけましておめでとうございます。

旧年中はコミュニティセンター事業に格別のご理解を賜り、心より感謝申し上げます。

本年も自治協会をはじめ各関係団体との連携のもと、職員一同、新たな気持ちで明るく活力あるまちづくりに邁進する所存でございます。

本年も変わらせず、ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸を祈願し、年頭のあいさつとさせていただきます。

稗原コミュニティセンター



地域ニュース

こどもたちに夢を届けに… サンタパレード 12/22 (日)

毎年恒例となったサンタパレードも今年で21回目の開催となりました。

子どもたちの夢を育むことを目的に、地域の活性化、交通安全、防犯、防災を呼びかけながら、パトカーや消防車、交対協、青パト隊が稗原地区内をパレードしました。

また、5人のサンタクロースがトナカイとともに小学校就学前の子どもさん(44名/31軒)の家庭を一軒一軒訪問しプレゼントを届けました。

※昨年度の対象の子どもさん→43名/33軒



共催/稗原地区青少年育成協議会・JAしまね朝山支店

稗原コミュニティセンター青少年部

協力/稗原駐在所・稗原消防分団・稗原地区交通安全対策協議会

稗原青色防犯パトロール隊

第1回出雲市駅伝カーニバル 1/19 (日)

浜山公園陸上競技場を会場に第1回出雲市駅伝カーニバル兼第54回地区対抗駅伝が開催されました。

稗原地区からは星野陸さん、岡田整文さん、吉井暖乃さん、塩野泰之さん、古瀬祥之さん、児玉祥平さんが選手として出場されました。

5年ぶりに開催の駅伝カーニバル、晴天にも恵まれ、選手の皆さんは最後まで襷をつなぎ、けがもなく無事にゴールすることができました。



マイナンバーカードを健康保険証として利用しましょう

令和6年12月2日以降、新たな健康保険証は発行されなくなり、**マイナンバーカードを健康保険証として利用**する仕組みになります。

(お手元の健康保険証も、有効期限まで最長1年は使用できます)

まだマイナンバーカードをお持ちでない方は…

- ① マイナンバーカードを申請、作成します。
- ② 健康保険証の利用申請を行います。(医療機関や薬局に受付、マイナポータルから行う)
- ③ 医療機関や薬局でマイナンバーカードを用いて受付をする。



おめでとうございます

健康づくり活動表彰

野尻わくわく体操 様 出雲圏域健康長寿しまね推進会議；継続賞(活動期間5年以上)

毎週木曜日、午前9時から10時までの1時間、野尻公会堂を会場に、動画を見ながらいきいき体操やラジオ体操をされています。ゆっくり体操、おしゃべり会等の活動を5年以上継続されています。

